



2024年5月14日

各位

会社名 **株式会社エイチワン**
代表者名 代表取締役 金田 敦
(コード番号 5989・東証プライム市場)
問合せ先 執行役員 経理部長
長田 昌也
(TEL 048-643-0010)

2024年3月期 通期業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

2024年3月期の通期連結業績予想について、2024年2月14日に公表いたしました通期業績予想値との差異が生じたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2024年3月期 通期連結業績予想値と実績値との差異 (2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上収益 (百万円)	営業利益 (百万円)	税引前利益 (百万円)	親会社の所有者に 帰属する当期利益 (百万円)	基本的 1株当たり 当期利益 (円)
前回発表予想 (A)	230,000	△14,000	△15,000	△17,100	△611.39
実績値 (B)	232,730	△18,826	△19,354	△21,656	△774.64
増減額 (B-A)	2,730	△4,826	△4,354	△4,556	
増減率 (%)	1.2	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	225,511	△9,270	△9,742	△6,993	△249.25

2. 理由

売上収益は前回発表予想(2024年2月14日)から大きな乖離はありませんでしたが、各段階利益においては、原価低減などにより前回発表予想から改善傾向にありました。しかしながら、当社の国内部品事業において、中国での事業環境の悪化を受け、事業環境の変化に伴う将来収益を精査したところ、連結子会社からの収入の減少が見込まれることから、保有する事業用資産の一部に収益性の低下などの減損の兆候が認められました。これらを踏まえ、減損テストを実施し、将来キャッシュ・フローによる回収可能性を検討した結果、当該資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、この減少額の65億57百万円を第4四半期連結会計期間において減損損失としてその他の費用に計上いたしました。これを主因に、営業利益、税引前利益、親会社の所有者に帰属する当期利益が前回発表予想を下回りました。

以上